

第34回全国小学生陸上競技交流大会岩手県大会 地区予選会要項

修正版

- 1 主催 一般財団法人岩手陸上競技協会
 2 共催 岩手県教育委員会 開催地教育委員会 岩手県小学校体育研究会
 3 主管 開催市町村陸上競技協会
 4 協力 開催地区小体連（協力体制は地区によって異なる）
 5 期日 平成30年5月26日（土）～6月3日（日）※地区によって異なる。

開催日・会場及び実施責任者 ※変更があった場合は要項をホームページ上に掲載する。

地区名	開催日	会場	実施責任者	所属
盛岡	6月3日（日）	岩手県営運動公園陸上競技場	赤石 光宏	盛岡市立山岸小学校
花巻	5月26日（土）	日居城野運動公園陸上競技場	松田 薫	花巻市立桜台小学校
北上	6月2日（土）	北上総合運動公園北上陸上競技場	小笠原 慎	北上市陸上競技協会
奥州	5月27日（日）	森山総合運動公園陸上競技場	金子 亨	金ヶ崎町立金ヶ崎小学校
一関	6月3日（日）	一関運動公園陸上競技場	小野寺文朗	一関市陸上競技協会
大船渡	6月2日（土）	住田町立世田米小学校グラウンド	鈴木 恒希	大船渡市立立根小学校
釜石遠野	5月26日（土）	遠野運動公園陸上競技場	馬場 貴之	遠野市陸上競技協会
宮古	6月2日（土）	宮古運動公園陸上競技場	木村 伸也	宮古市立高浜小学校
久慈	6月2日（土）	久慈市営陸上競技場	大崎 健司	久慈市陸上競技協会
二戸	5月27日（日）	一戸町総合運動公園陸上競技場	塚本 岳也	二戸市立中央小学校

6 競技種目 男女各7種目 計14種目

- ◆5年100m 注1) スパイク、スターティングブロックは使用できる。
- ◆6年100m **注2) リレー競走におけるテイク・オーバー・ゾーンは30mとする。ゾーン外から走り出してはならずゾーンの中でスタートしなければならない。**
- ◆80mH (5, 6年共通)
- ◆4×100mリレー (5, 6年共通)
- ◆走高跳 (5, 6年共通) 注3) 走高跳の跳躍方法は、はさみ跳び等とし、必ず足から着地しなければならない。
- ◆走幅跳 (5, 6年共通)
- ◆ボール投 (5, 6年共通) **注4) ジャベリックボール投の使用球はジャベボールNISHI制とするが、地区予選は地区の実情に応じて、教育用1号球ソフトボールを使用して実施してよい。どちらの場合も15m以内の助走ができる。**

■ハードルの高さ、及びインターバルは下表の通り。

スタートから1台目	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからフィニッシュ
13m	70cm	7m	9台	11m

- 7 **出場資格** ・小学校5・6年生に該当し、その地区に在学する児童。または、その地区を拠点としたクラブチームで活動している児童。
- 8 **出場制限** ・1人1種目(ただしリレーは除く)。リレーは1チーム5名以内で申し込むこと。
- 9 **申込期限** ・5月11日(金)17時までに、所定の様式(別紙)により、参加会場の事務局に申し込むこと。
 ※地区によって申込期限が異なるので実施責任者の指示に従うこと。
- 10 **申込書類**
- ①一覧表は男女別に作成し必ず提出すること。(1名のみ申し込みでも提出すること)
 - ②個票(A票)は個人種目用、(B票)はリレー用。自己最高記録は練習の記録で構わないので必ず記入すること。地区予選記録は記入しない。
 - ③個票(A票、B票)は、一覧表の順にきちんと揃えて提出すること。
 - ④所属団体名(チーム名)は「～小学校」「～クラブ」「～スポ少」などの名称とすること。

1.1 ナンバーカード

- ・学校単独チームで参加する場合、学事関係職員録の番号とし、複数に参加する場合、その後2桁の数を加えること。学校の枠を超えたクラブチームで参加する場合は実施責任者に問い合わせること。

例)学校番号が「1」の場合 101, 102, 103, 104, …

学校番号が「15」の場合 1501, 1502, 1503, 1504, …

(地区によって異なることもあるので、実施責任者の指示に従うこと。)

1.2 その他

- ①詳細については各地区の開催要項に基づいて進める。不明な点は、各地区の実施責任者に問い合わせること。
- ②大船度地区については一昨年度から地区予選会を再開しているが、リレーについては、大会会場の関係でリレーのみ、標準記録について配慮する。
- ③県大会出場資格は、各種目3位までと、県大会参加標準記録突破者(チーム)であること。上記内で、辞退した場合は4位以下から繰り上げできる。

県大会出場を辞退する場合は、地区予選終了時までには必ず実施責任者に伝え、繰り上げで3名(3チーム)までエントリーできるようにする。(ただし、県大会参加標準記録を突破した場合は、この限りでない。)

- ④主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸連個人情報保護方針に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用するものとする。
- ⑤各実施責任者は、地区予選出場チーム名を、地区予選開催前に、各地区実施責任者に事前に送ったファイルで岩手陸協普及育成部長(山内弘文sph85bn9@yahoo.co.jp)まで報告すること。(県大会エントリーの関係で必要)
- ⑥**各実施責任者は大会終了後1週間以内に、(ア)訂正済みプログラム (イ)参加人数報告 (ウ)決勝結果一覧表 (エ)予選を含めた全記録 を岩手陸協事務局まで報告すること。**
(全国大会事務局への報告があるので期日厳守で報告のこと)
- ⑦地区予選参加については、原則として、所属する学校またはチームが活動拠点とする地区からの出場のみとする。他地区からの出場は認めない。ただし、諸事情で所属地区から出場できず、他地区からの参加を希望するチームは、必ず実施責任者の了解を得ること。その場合は、オープン参加扱いとし順位はつかないが、標準記録突破の場合は県大会出場権利を得る。
- ⑧全国交流大会の岩手県選手団の引率は、全員で8名を予定している。総監督(1名)と指導者(3名)については、有資格者(JAAF公認ジュニアコーチ・JAAF公認コーチ、女性1名以上)であることが条件である。JAAF公認ジュニアコーチ講習会等は本年度、岩手では開催しないが、全国各地で開催している。講習会の詳細については、日本陸上競技連盟HP(www.jaaf.or.jp/)を参照のこと。(支援コーチ4名は資格がなくてもよい。)岩手県代表を獲得した指導者は、全国大会選手団の引率がある場合があることも視野にいれ参加していただきたい。
- ⑨不明な点は、岩手陸上競技協会 普及育成部長 山内 弘文まで。

連絡先	盛岡市立城北小学校	〒020-0122	盛岡市みたけ3-12-1
	TEL : .019-641-0187	FAX : 019-641-5865	携帯 090-5186-8874